

2024年12月期 第2四半期決算説明

2024年8月
株式会社福田組

証券コード：1899

I .第2四半期決算

I - 1 決算概要 (連結損益) P 3
I - 2 決算概要 (セグメント別) P 4
I - 3 決算概要 (連結貸借) P 6

II .決算見通し

II - 1 通期業績予想 (連結損益) P 7
II - 2 配当・株主還元 P 8
II - 3 受注予想 P 9
II - 4 業績推移 (参考) P 10

I-1 決算概要（連結損益計算書）



売上高、利益ともに順調に推移し増収増益。

単位：百万円

	前第2四半期 2023/6	当第2四半期 2024/6	増減	増減率
売上高	69,890	75,718	5,828	8.3%
売上総利益	6,239	8,396	2,156	34.6%
販管費及び 一般管理費	4,703	4,866	162	3.4%
営業利益	1,535	3,530	1,994	129.9%
経常利益	1,703	3,708	2,004	117.7%
親会社株主に帰属 する中間純利益	1,086	2,460	1,373	126.4%

売上高は、第一四半期での大型開発不動産の販売、並びに前期から繰り越された大型民間建築工事等の順調な進捗により、前年同期比で1割弱の増加。

売上総利益は、上記大型開発不動産の販売利益に加え、手持ち工事の工事進捗が順調に図られたことにより、前年同期比3割強の増加。

営業利益以下は、売上総利益の増加に伴い、前年同期比で倍増。

I-2 決算概要（セグメント別売上高）



土木工事及び不動産セグメントが増加。

単位：百万円

セグメント名		前第2四半期 2023/6	当第2四半期 2024/6	増減	増減率
事業別	土木工事	27,969	30,012	2,043	7.3%
	建築工事	34,193	35,455	1,262	3.7%
	建設附帯	6,293	5,442	△850	△13.5%
	不動産	1,110	4,512	3,406	306.7%
	その他	323	290	△33	△10.2%
セグメント 小計		69,890	75,718	5,828	8.3%
全社費用		—	—	—	—
合計		69,890	75,718	5,828	8.3%

売上高については、手持ち工事の工事進捗が順調に推移し、土木工事・建築工事セグメントと共に前期比で増加。不動産セグメントも大型開発不動産の販売により大きく増加。建設付帯は、建設資材取引子会社の売上高減少等により前期比で減少。

I-2 決算概要（セグメント別営業利益）



建築工事及び不動産セグメントが大きく増加。

単位：百万円

セグメント名		前第2四半期 2023/6	当第2四半期 2024/6	増減	増減率
事業別	土木工事	1,047	1,181	133	12.8%
	建築工事	567	2,079	1,511	266.4%
	建設附帯	△139	△377	△237	△170.4%
	不動産	116	721	605	519.3%
	その他	21	5	△16	△75.0%
セグメント 小計		1,613	3,610	1,996	123.7%
全社費用		△78	△80	△2	△2.7%
合計		1,535	3,530	1,994	129.9%

営業利益については、土木工事、建築工事、不動産事業いずれも売上高の増加、利益率改善により、前期比で大幅に増加した。建設付帯については、建設資材取引子会社の利益率減少により、前期比で大幅に減少。

I-3 決算概要（連結貸借対照表）



自己資本比率はほぼ横ばい。

単位：百万円

	前第2四半期 2023/6	当第2四半期 2024/6	増減	増減率
流動資産	102,219	104,752	2,533	2.5%
固定資産	36,096	37,468	1,371	3.8%
資産合計	138,315	142,221	3,905	2.8%
流動負債	52,320	52,801	480	0.9%
固定負債	7,464	7,168	△295	△4.0%
負債合計	59,785	59,970	184	0.3%
純資産	78,530	82,251	3,720	4.7%
負債純資産合計	138,315	142,221	3,905	2.8%
自己資本比率	56.3%	57.3%	1.0%	—

工事進捗による工事代金、及び不動産の販売代金の入金による現金預金の増加から、流動資産は前年同期比2.5%増加。
自己資本比率は56.3%から57.3%とほぼ横ばいで折り返した。

Ⅱ-1 通期業績予想【連結損益計算書】



当初業績計画値のまま、変更なし。

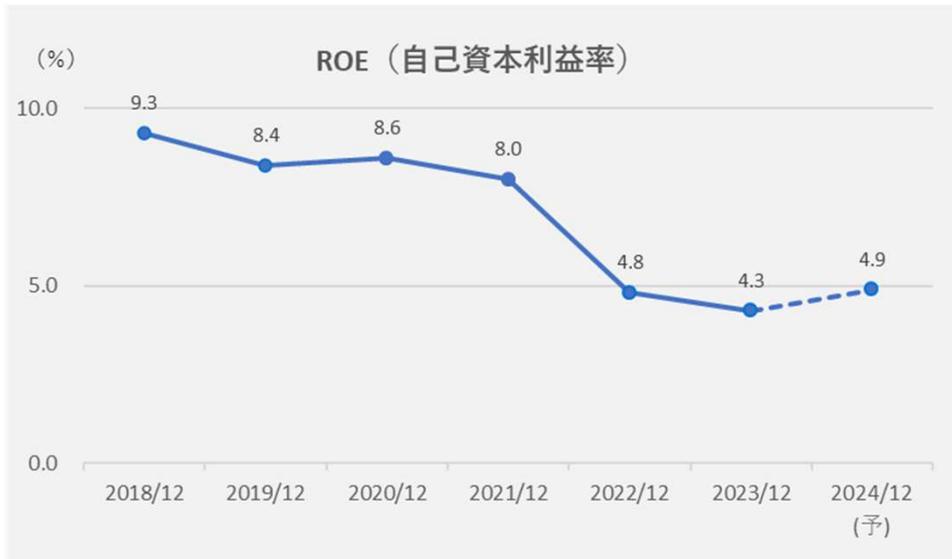
単位：百万円

	当 初 業績計画値	第 2 四半期時点 業績予想値	増減	増減率	当第2四半期 実 績	業績計画値に 対する進捗率
売 上 高	166,400	166,400	—	0%	75,718	45.5%
営 業 利 益	5,800	5,800	—	0%	3,530	60.9%
経 常 利 益	6,000	6,000	—	0%	3,708	61.8%
親会社株主に 帰属する当期純 利益	3,900	3,900	—	0%	2,460	63.1%

第2四半期実績について、売上高は業績計画値に対して45.5%の進捗率、利益は60%超の進捗率となった。売上高については猛暑、人手不足等により手持ち工事の進捗は楽観視できないものの、計画値を見込む。利益については順調な推移ではあるが、引続き資材価格の高止まりや労務の供給不足は予断を許さない状況であり、計画どおり。

※福田組単体の第2四半期受注実績及び受注予想についてはP9に記載

年間配当金予想 110 円：当初計画から変更なし。



ROEは、4%台にて推移する見通し。
 当初計画通り、基本配当である1株当たり110円の予定。
 配当性向は20%台で推移する見通し。

Ⅱ-3 受注予想

当初業績計画値のまま、変更なし。

単位：百万円

	当初 業績計画値	第2四半期時点 業績予想値	増減	増減率	当第2四半期 実績	業績計画値に 対する進捗率
連結	168,100	168,100	—	0%	85,236	50.7%
単体	100,870	100,870	—	0%	52,779	52.3%



第2四半期時点では順調に推移しており民間建設投資も旺盛ではあるが、公共投資は減少傾向にあり、また、技術者、労務供給不足の課題を孕んでいることから、下期の受注量の伸びは不透明のため計画値は据え置く。

Ⅱ-4 業績推移 (参考)



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な不確定要素により異なる場合がありますことをご了承ください。

100年先も誠実



連絡先：経営企画部 経営管理室

TEL 025-266-9111 (大代表)